

19 (交) 001  
2018 年 11 月 22 日

学校法人 青山学院  
理事長 堀田宣彌 殿

青山学院大学教職員組合  
中央執行委員長 橋本秀美

青山学院教職員組合  
中央委員長 佐藤隆一

期末勤勉手当および年度末手当の回答について

青山学院大学教職員組合および青山学院教職員組合は、2018 年冬季、2019 年夏季期末勤勉手当ならびに年度末手当について、春季要求〔18(交)036〕中で現行支給額を要求しましたが、10 月 1 日の団体交渉では、夏季期末勤勉手当に関して明確な理由が示されないまま、回答が保留となっております。この間、両組合からの質問書に対して回答書が提示されていますが、論点を整理するために改めて質問書〔19(交)002〕を提出いたします。

ただし、両組合は、組合員への影響を考慮し支給日を守ることを優先したいことから、2018 年冬季期末勤勉手当および年度末手当については、時間的余裕もないため回答を受け入れざるをえないと判断し、これを受諾することといたしました。

しかしながら、今回の期末勤勉手当の支給については冬季のみの回答を受け入れることとなりましたが、冬季・夏季期末勤勉手当の一括交渉方式は 1993 年に交わされた確認書に基づき、25 年もの間定着していることから、口頭での意思表示で済ますべき事柄ではないという以前からの両組合の見解に変更はありません。交渉形式を変更したいということであるなら、2019 年夏季期末勤勉手当の回答も含め、今後正式にご提案いただきたいと思います。

以 上



19（交）002

2018年11月22日

学校法人 青山学院

理事長 堀田宣彌 殿

青山学院大学教職員組合

中央執行委員長 橋本秀美

青山学院教職員組合

中央委員長 佐藤隆一

### 2018年10月26日付回答書への意見および質問

「2019年夏季期末勤勉手当についての意見と質問」にご回答いただきありがとうございました。  
回答書を拝読いたしまして再度意見と質問をさせていただきます。

回答書には2019年夏季期末勤勉手当の回答をしなかった理由は、一時金訴訟の和解条項に基づきこの段階で回答することは適切ではないと判断したためと示されていますが、「和解条項に基づき」という表現には、回答からは二つの解釈ができます。

まず、回答書最後の段落に「2014年冬季期末勤勉手当・年度末手当の回答から冬季、夏季別々に回答していたため、今回も別々に回答した」という趣旨の説明があります。これが和解条項の「前年度までの支給実績を踏まえ」という部分を指し、「和解条項に基づき」という意味で説明をされているというのが一つ目の解釈です。

しかし、いつどれくらいの金額で支給したのかという支給実績と支給についての回答をいつ行ったかは別であると考えます。また、「2014年冬季期末勤勉手当の回答から夏冬別々に回答していたこともあり」とありますが、14年に関しては組合からの要求書に対する回答書(2014/11/14付)の中で夏季分の支給日は6月中旬と示されていましたし、削減提案ではあったものの支給額も提示されていたので、別々に回答していた、というのは正しくないと言えます。また、15～17年については訴訟係属中という特殊な事情であったため例外とすべきであり、1993年以降続けてきた交渉形式を変えるのであれば組合との合意を要します。

また、和解条項の「前年度の支給額の削減を提案する際には、財務資料等の具体的な根拠を示して…」という部分が「和解条項に基づき」という意味で示されているのであれば、前年度の財

務実績がわからないまま回答するのは望ましくないと解釈をされているように読み取れるのが二つ目です。しかし、将来の財務状況を考えるにあたって直近年度の実績が必要なものであるという主張であれば理解いたしますが、単年度の短期における決算の状況で一時金の判断をすると読み取ることもできるので、この点についてはどのように考えておられるのかご教示いただきたいと考えております。

いずれにしても今後の一時金交渉の方法、および、来年度以降の年度末手当の支給については、両組合と協議の場を持ちたいとのご回答をいただきましたので、改めて協議させていただきたいと考えておりますが、年度末手当を冬季期末勤勉手当へ組み入れて、廃止した場合、支給規則細則の支給月数一覧表をどのように変更したいのか、まずはご提示いただきたいと考えております。また、以前は正式な提案とは受け取っておりませんでしたが、一時金の交渉形式を変更されたいということであれば、そちらも今後どのような交渉形式を想定されているのかあわせてご提示ください。ただし、2019年夏季期末勤勉手当についても支給実績を維持していただけると考えてはおりますが、2018年の決算説明後、十分な説明・交渉の期間がない中で夏の期末勤勉手当の切り下げの提案をされるのであれば、誠実な交渉ができるとは考えてはおりませんので、その点はお含みおきください。よろしくお願いいたします。

以 上